

## あたご 愛宕山より望む見付

写真引用:磐田・袋井・森今昔写真帖/撮影:明治末期



### 東海道28番目の宿場

旧東海道に沿って軒を連ねる様子は、江戸時代の面影を残している。

明治から大正時代に磐田郡の行政の中核施設が置かれた見付は、煙草製造、醸造、製茶、養蚕などの商工業で栄え、往還にはこれらの商品を扱う商家が店を構えていた。昭和56年から拡幅工事が行われ、町並みを一新し、現在の見付宿場通りとなった。中央左奥には、現在も残る旧見付学校が見える。



現在の見付(令和6年2月撮影)



### つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

## 大募集!

掲載の方には  
2,000円分の  
図書カード  
進呈!



### 掛川潮騒の杜 ～海岸防災林強化事業「掛川モデル」～



掛川市では、南海トラフ巨大地震による津波の浸水被害軽減を図るため、海岸防災林を、想定される津波(レベル2)に対応した高さにかさ上げをし、災害に強い海岸防災林として再生する掛川潮騒の杜 海岸防災林強化事業「掛川モデル」を行っています。

平成26年度に着手したこの事業も令和8年度の完成に向けて、いよいよピークを迎えています。

この事業は、静岡県が実施する「ふじのくに森の防潮堤づくり」事業と連携し、協働により進められています。先行して行う掛川市の事業は、令和5年度末時点で約7.3kmの整備が完了する見込みです。市が行う盛土には、主に他の公共工事などで生じる建設発生土を使用しています。また、昨今の台風災害などで発生した災害土砂についても、品質が適合することを確認して活用しています。市の盛土が完了した後、静岡県中遠農林事務所が新たな森を育てるための盛土を行い、クロマツや地域に適した広葉樹の苗木を植栽して、事業が完了します。海岸防災林には、海からの強風や飛砂、塩害などから農地や居住地を守る働きがあります。しかし、近年の大型台風や松くい虫被害により、松林が枯損したことで強風や飛砂を抑制する働きが衰えています。新たに植栽された苗木が大きく育つと、みなさんの生活を守る働きが戻ってきます。整備が完了した後も、県と市で協力し苗木が健全に育つよう保育を行います。

### 掛川市指定有形文化財 松ヶ岡(旧山崎家住宅)の保存活用事業



貴重な文化財建造物である松ヶ岡を、後世に永く伝えていくため、令和2年度から大規模な修復工事を進めております。

これまでの工事では、屋根瓦の葺き替えや傷んだ木部の修理、建物の傾きの修正などが行われ、令和5年6月末に主屋部分の工事が完了いたしました。



7月22日には公開日を設け、計130人の方に、往時の姿に復元した主屋をご見学いただきました。現在は長屋門などの修復工事が進められており、令和7年度には一般公開を開始する予定です。

修復後は、松ヶ岡に掲げられている扁額の「以善堂」「善い行いをする人が集まり、善い行いをする人を育てる所」という言葉を基本理念とし、人材育成、教育の場、市内外の多くの方が集い、交流する場として活用していきます。

松ヶ岡の歴史的価値を踏まえて大いに活用することで、貴重な文化財を永く保存しつつ、将来を担う様々な分野の人材を育て、市民の誇りや愛着心の醸成も推進していきたいと考えています。



### 史跡和田岡古墳群 吉岡大塚古墳の整備事業



吉岡大塚古墳の整備工事は、平成29年度から整備工事が始まり、令和5年11月に完成しました。工事では、古墳の南側には古墳築造時の姿を復元するため一部分に葦石や埴輪を設置し、他の部分は形状のみを復元しました。古墳の北側部分は盛土や植栽を行い、現在の形状を保存しました。現地では、古墳築造時から現在までの経過を比較しながら見学することができます。



また、発掘調査で見つかった葦石の石材鑑定により、原野谷川の石が使用されていたことがわかり、葦石の復元には原野谷川の石を採取しました。そして、地元の和田岡小学校と原谷小学校の5、6年生が、平成30年度には石の採取と運搬を行い、令和元年度には葦石の復元作業に参加しました。

復元埴輪は円筒埴輪と朝顔形埴輪を設置し、円筒埴輪は市民が令和3年度に製作しました。

# 市民協働による 持続可能なまちづくり 掛川市



掛川市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

## ■持続可能な社会の実現のために

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年に国連加盟国が採択した、持続可能な開発目標です。これは2030年までに達成することを目指す17の目標であり、社会的・経済的・環境的な持続可能性を追求するために設定されています。これらには、環境保護、文化遺産の保護、社会的な包摂や地域の活性化などが含まれます。

17の目標のうち、8・9・10の目標は、経済の発展とまちづくりの持続可能性を追求するために重要な役割を果たします。経済の発展とまちづくりが持続可能な形で進められることにより、社会的な不平等の解消や地域の繁栄、環境の保護など、より良い未来の実現に寄与します。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## ■SDGsと掛川市の風土

### 報徳、生涯学習、協働、対話・チャレンジ、SDGs未来都市

掛川市は、二宮尊徳の報徳の思想を広めるために設立された大日本報徳社があり、昔から、個人が道徳的な人間として成長することで、社会全体がより良い方向に発展するという考え方が、地域に根付いています。また、日本で初めて生涯学習都市を宣言し、市民が常に学び、これを活かし、まちづくりに関わっていくとする姿勢にもつながっていると考えています。報徳、生涯学習が目指す「社会全体、市全体がより良い方向に発展していくため」の考えは、SDGsの目指す「だれ一人取り残さない社会」との親和性が高く、「掛川のまちづくり」にもその影響が強く表れていると考えています。

## 掛川SDGsプラットフォーム



～SDGsパートナーの交流の場を提供し、新たな価値の創出を推進し、持続可能な掛川の未来を目指します～



現在の社会課題、地域課題は、多様化し、行政だけでは解決することが困難になっています。このような現状の中で、掛川市はさまざまな方に関わっていただき、SDGsの視点を持って、課題解決へ繋げていきたいと考えました。そして、さまざまな方が交わることができる場として「掛川SDGsプラットフォーム」を立ち上げました。このプラットフォームは、ともにSDGsの目標達成を志す、仲間(=パートナー)を集め、活動を見える化し、SDGsの視点を持って、地域課題を解決するアイデアを出し合い、ともに活動するきっかけとなる「出会いの場」を目指しています。SDGsの視点を持った課題解決を進める取り組みは、今後、多くの注目を集め、ビジネスとしても成長し続けるものであると確信しています。

■掛川SDGsプラットフォーム URL:<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/sdgs/>

掛川SDGsプラットフォームは、地域課題解決のアイデア募集や、SDGsパートナーの解決したい地域課題のための企業マッチングの支援を行っています。ぜひ、ともにSDGsの目標達成に取り組む、「掛川SDGsパートナー」へのご登録をお願いします。



©掛川市 230244

## 次世代の土木・建築技術者のために 掛川どぼく塾

建設業では、従業員の高齢化や新規入職者の減少により人手不足が深刻となっています。建設業が今後も地域の守り手として持続的に役割を果たしていくためには、若年層の人材確保・育成を図っていく必要があります。

このことから、小学生などを対象に、体験を通して土木・建設業に興味を持ってもらうよう、地元企業の協力の下「掛川どぼく塾(令和5年11月11日(土))」を開催しました。

今後、こうした取り組みやAI・ICTを活用した業務効率化により、持続可能な建設産業が構築されていくことを期待しています。





御前崎市池新田鎮座  
下水神社



現在の本殿は文久二年（1862年）に再建され、本殿雨覆は昭和三十年に、幣殿拜殿は昭和三十三年に再建された。

下水神社は、慶長十年（1605年）9月8日新野池を干拓して池新田村を起した時、村の守り神として池新田下朝比奈両村民が協議の上、奈良県（大和国）丹生川上神社より弥都波能売神を勧請して建立。もともと両村は、新野池が南方一帯を砂丘によつて塞がれ、はけ口の無い沼地であり、台風や大雨の降るたびに池水の氾濫に悩まされていただけに、村の守り神として建立された下水神社に限り、信仰と祈願を捧げ、昔から両村の氏神として崇敬を集めている。

御由緒

御祭神

弥都波能売神（みづはのめのかみ）

御神徳

水を司る神で、干害や水害から人々を守る神であると共に、水の霊力により罪・けがれを流し清める御霊徳あり。

中東遠の神社を訪れる 17

第17回は、御前崎市池新田に鎮座される「下水（しもすい）神社」。別名「水神さま」とも称され、火を鎮める水神にして豊穡をもたらす農耕神とされます。

祭典

- 1月1日 歳旦祭
- 3月中旬 祈年祭
- 6月25日 津島神社例祭（境内社）
- 6月30日 夏越の大祓式
- 7月7日 七夕祭
- 10月第2日曜日 例祭
- 11月下旬 新嘗祭
- 12月31日 大祓式



下水神社の例大祭は、天下泰平、氏子安泰、五穀豊穡を祈願するお祭りです。例大祭には、屋台巡行が行われます。

屋台巡行

屋台巡行は、例大祭のもう一つのメインイベントです。九台の屋台が、神社から町内を巡行し、五穀豊穡を祈願します。屋台巡行には、多くの地元住民が参加し、お祭りを盛り上げます。

奉納芸能

奉納芸能は、例大祭の期間中に神社で行われる芸能です。奉納芸能には、神楽や獅子舞、太鼓などが披露されます。奉納芸能は、神様への感謝の気持ちを表現するものであり、お祭りを盛り上げるものです。

神楽… 神様に奉納する伝統的な芸能で、舞や音楽、寸劇などが披露されます。

獅子舞… 獅子に扮した舞手が、五穀豊穡や厄除けを祈願して舞います。

太鼓… 太鼓の音で神様を呼び寄せ、五穀豊穡を祈願します。

建設STATION



袋井市月見の里学遊館 大規模改修工事



袋井市月見の里学遊館は、コンサートホールや多様なワークショップルーム、図書館など生涯学習の拠点としての機能を有する一方、プールやフィットネスルームなど健康づくりの場も備えた複合施設です。公演やワークショップなど様々なジャンルのイベントが開催されており、人々が文化に親しみ交流する場所となっています。特に、うさぎホールは音響効果に優れ、観衆との一体感を大切にした構造となっています。良質な音を提供できるよう空間に配慮し、芸術性の高いものから誰でも親しめるものまで、幅広い事業に対応しています。

2001年の開館から22年が経過したところで、建物の長寿命化を図るため、熱源設備等の改修工事や屋上防水外壁改修工事を行いました。また、ホールの安全性を高めるため、天井を、構造耐力上安全な天井へ改修するとともに、舞台照明設備や舞台音響設備、舞台床等の改修工事も行いました。なお、ホールの改修にあたっては、これまでの音響性能を維持できるよう配慮しました。



音響性能を確保したうさぎホール特定天井の改修

うさぎホール客席の照明LED化

舞台機構、舞台照明

調光操作卓

屋上熱源設備

建築概要

建物用途： 劇場・水泳場複合施設  
 建築場所： 静岡県袋井市上山梨4丁目3番地の7  
 敷地面積： 15,000.12㎡/建築面積：4,048.89㎡/延床面積：6,724.94㎡  
 構造： プレストレストコンクリート造、一部鉄骨造及び鉄筋コンクリート造  
 規模： 地上2階、地下1階  
 建設年度： 平成12年度  
 【工事期間】 令和4年6月～令和6年3月  
 【設計・監理】 (株)エコア総合設計 ama建築設計室一級建築士事務所

施工

熱源設備等改修工事  
 (機械設備)： 日管(株) 袋井営業所  
 (電気設備)： (株)トラス  
 屋上外壁改修工事： 塚本建設(株)  
 うさぎホール天井等改修工事  
 (建築)： 中村組・塚本特定建設工事共同企業体  
 (電気設備)： 東電設・トラス特定建設工事共同企業体  
 (舞台機構)： 三精テクノロジーズ(株) 東京支店

# 協会活動報告

令和5年11月  
令和6年2月

## 理事会

### 11/17(金) 第6回理事会

- 「新年のつどい」の開催
- 家畜伝染病に係る出役要員体制の見直し
- 協会活動報告(正副会長職務執行状況)
- 協会の退会

○県協会第6回理事会の概要 ほか

### 12/15(金) 第7回理事会

- 全建及び県協会会長表彰候補者の推薦
- 県協会第7回理事会の概要 ほか

### 1/23(火) 第8回理事会

- 優秀施工者国土交通大臣顕彰候補者の推薦
- 令和5年度決算見込
- 令和6年度予算編成家
- 令和6年度定時総会等の開催日程
- 次期役員等の選考結果 ほか

### 2/19(月) 第9回理事会

- 建産連会長表彰候補者の推薦
- 令和6年度会員研修
- 県協会第8回理事会の概要
- 能登半島地震に対する災害派遣 ほか

## 委員会等

### ■正副会長会議

- 11/17(金) 第9回 正副会長会議 ほか
- 第6回理事会上程議案・報告事項 ほか
- 12/15(金) 第10回 正副会長会議 ほか
- 第7回理事会上程議案・報告事項 ほか
- 1/23(火) 第11回 正副会長会議 ほか
- 第8回理事会上程議案・報告事項 ほか
- 2/19(月) 第12回 正副会長会議 ほか
- 第9回理事会上程議案・報告事項 ほか

## その他の行事

### 11/7(火) 中遠農林事務所との意見交換会

【出席者 中遠農林関係11名、協会16名】



<中遠農林事務所との意見交換会>



<袋井土木事務所との意見交換会>

### 1/24(水) 浜松河川国道事務所との第2回意見交換会

【出席者 浜松河川国道7名、協会5名】



<浜松河川国道事務所との意見交換会>

## 表彰

(敬称略)

◆令和5年度 安全優良職長厚生労働大臣顕彰  
竹下 敏雄 正光建設(株) (森町)

◆令和5年度 建設雇用改善優良事業所知事褒賞  
磯落合組 (菊川市)

## ■総務委員会(労務委員会)

### 1/11(木) 新年のつどい

【出席会員45社46名、来賓5名】



<集合写真>



<新年のつどい>

### 1/18(木) 第3回総務委員会

- 令和5年度決算見込
- 令和6年度予算編成家
- 令和6年度定時総会等の開催日程 ほか
- 2/16(金) 第4回総務委員会 ほか
- 令和6年度会員研修 ほか

## 能登半島地震への災害派遣

国土交通省浜松河川国道事務所からの災害派遣要請を受け、会員企業3社の3名が、1月26日から1月30日まで石川県珠洲市で照明車のオペレータ業務に従事しました。



左から  
正光建設(株) 渡瀬康人  
(株)鈴恭組 杉山高史  
(株)若杉組 森下文規

## ■安全委員会

### 11/8(水) 第5回安全委員会

活動報告

- 12/1(金) 第6回安全委員会
- 年末官民合同建設現場安全パトロール
- 12/1(金) 年末官民合同建設現場安全パトロール(管内全4地区)

【参加者 磐田労基署4名、袋井土木1名、中遠農林1名、企業局1名、安全委員等19名、計26名】

## ■広報委員会

### 11/10(金) 11(土) 視察研修

春日部外郭放水路・東京臨海広域防災公園ほか

【参加者8名】

### 11/15(水) 第8回広報委員会

会報「つちおと」第159号(12/1発行)の校正

### 12/22(金) 第9回広報委員会

会報「つちおと」第160号の編集計画

### 1/26(金) 第10回広報委員会

会報「つちおと」第160号の編集

### 2/15(木) 第11回広報委員会

会報「つちおと」第160号の原稿確認

## ■土木委員会

### 2/22(木) 第5回土木委員会

令和5年度活動報告及び令和6年度活動計画

## ■建築委員会

### 11/29(水) 現場見学会

磐田商工会議所

【参加者8名】



<建築委員会現場見学会>

### 1/25(木) 静岡理工科大学修論報告会

## ■環境・災害対策委員会

### 11/8(水) 西部地域豚熱集合施設運営演習

(農林環境専門職大学「西部家畜保健衛生所」主催)

【参加者5名】



<豚熱集合施設運営演習>

### 12/8(金) 道路啓開に係る意見交換会

「西部地域道路啓開検討会主催」【参加者32名】  
道路啓開の基礎的事項の解説  
緊急輸送ルートへの統合・報告様式の改善  
情報伝達訓練

### 12/13(水) 西部地域ライオン関係機関連絡会議

中遠総合庁舎「西部地域局主催」

### 1/15(月) 地震対策オペレーション2024

(大規模図上訓練「県交通基盤部主催」)

### 1/17(水) 地震対策オペレーション2024

(大規模図上訓練「袋井土木事務所独自訓練」)

### 1/17(水) 地震対策オペレーション2024

(大規模図上訓練「袋井土木事務所独自訓練」)

### 2/15(木) 静岡県西部地域道路啓開検討会

(Web開催「西部地域道路啓開検討会主催」)

### 今年度の取組の報告 ほか

## 研修会・講習会

### 11/16(木) 監理技術者講習

【受講者18名】

### 2/7(水) 監理技術者講習

【受講者23名】

## お疲れさまでした



事務局職員 鈴木敦子さんが3月31日をもって退職しました。

昭和60年11月の採用以来38年余にわたり、事務局の円滑な運営に御尽力いただきました。

ここに改めて感謝申し上げます。



深謝

鈴木敦子

縁あってお世話になった38年5カ月、皆様のご厚情により、大過なく過ごすことが出来ましたことを本当に有り難く感謝申し上げます。公私共にお世話になりました、ありがとうございました。

今その年月が脳裏を走馬灯のように巡っています。協会に和室があったことや安全大会を300人規模で丸一日開催したこと。懐かしい思い出です。私は酉年だからいつも時間に追われてバタバタしていました。この仕事は性に合っていて、今となれば充実した日々でした。皆様の潤滑油でありたいと努めて来たつもりですが、少しはお役に立てましたでしょうか。

この期に及んで門前の小僧からの提案です。今後「建設ディレクター」の活用が建設業界を救うのではないかと秘かに思っています。現在事務職の方は少し仕事の幅を広げて、現場の技術者に余裕がで、新入社員も強力な担い手になるかも。最後に、現場は「ご安全に！」

皆様の「健勝」をお祈り申し上げます。  
ごきげんよう。



# 安全の道しるべ



## 令和5年度年末官民合同パトロール

- 実施日 令和 5年12月 1日(金)
- 実施箇所 管内4地区 各2現場  
延べ8現場
- 参加者 26名
  - 磐田労働基準監督署 4名
  - 袋井土木 1名
  - 中遠農林 1名
  - 企業局 1名
  - 建災防袋井分会 19名



参加者集合写真

## 建災防静岡県支部「安全指導者研修会」



令和 5年12月15日(金)  
静岡労政会館6階 参加者65名  
袋井分会より5名参加



現場パトロール



報告会



磐田労働基準監督署 佐藤署長講評

### これい~ねっ!



熱中症対策が準備され事務所内がきれいに整理されている。



第三者対策(侵入防止及び工事区域が明確)が良好である。

安衛則585条



工事車両の通行を確保するための養生(路肩確保のため)。

安衛則157条

### すぐ直そう!



取扱者の掲示・施錠

安衛則36(4)条



通路に杭やガラが煩雑に置かれている。

安衛則540条 通路

### 受講者募集!!

### 令和6年度技能講習・特別教育その他安全関係講習会

会場:袋井建設業会館大会議室

刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育(6H) 4月23日(火)	足場の組立て等の業務に係る特別教育(6H) 4月24日(水)	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育[全コース](6H) 5月28日(火)	職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメントを含む)(14H) 5月29日(水)~30日(木)
型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習(13H) 6月4日(火)~5日(水)	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習(17H) 6月11日(火)~13日(木)	足場の組立て等作業主任者技能講習(13H) 6月18日(火)~19日(水)	足場の組立等作業主任者能力向上教育(7H) 7月17日(水)

※申込用紙は4月2日(火)から協会窓口で受講希望者に配布します。但し、郵送希望の場合は、所定用紙(袋井建協HP掲載)により事務局に依頼のこと。

詳細は「袋井建設業協会HP」をご確認ください。URL <https://www.fukuroi-kenkyo.or.jp>  
お問い合わせは 袋井建設業協会(建災防 袋井分会) TEL0538-42-4338/FAX0538-42-4330

【参考】建設業労働災害防止協会静岡県支部HP URL <http://www.kensaibou-shizuoka.jp>